

国産材わり箸の利用促進運動について 「グリーンアップキャンペーン」

日本では、国産の木材があまり使われていません。このため手入れが行き届かない人工林が増えていきます。植林をし、育て、利用するという循環がCO₂を吸収する元気な森林をつくります。JTB九州は林野庁の「木づかい運動」に賛同しCO₂削減のための活動をいたします。具体的取組みとして、旅行業に関わる関係機関様を中心に当社が制作する国産材わり箸を活用いただき、宿泊・食事等にご利用のお客様に森林の環境保全を訴求していきます。

【木づかい運動】

京都議定書では、2012年までに日本の二酸化炭素の排出量を1990年の水準より6%削減することを約束しています。そのうち3.9%を日本国内の森林によるCO₂の吸収量で達成しようとしています。しかし、日本では手入れが行き届いていない森林の荒廃が進んでいるため、今のままでは、京都議定書の二酸化炭素削減目標達成が危ぶまれています。このため林野庁では2005年度から国民運動として「木づかい運動」の取り組みを開始し、国産材の積極的な利用を通じて元気な森林づくりを進めています。

<JTB九州・グリーンアップキャンペーンの概要>

■国産材わり箸利用促進に協力いただく施設様（2007年7月現在）

大分県	ホテル白菊	別府市
	別府ホテル清風	別府市
宮崎県	青島グランドホテル	宮崎市青島
	酒泉の杜綾陽亭	東諸県郡綾町
長崎県	坂本屋	長崎市
	矢太樓	長崎市
	新湯ホテル	雲仙市
福岡県	博多都ホテル	福岡市
	ホテルパーレンス小野屋	朝倉市
熊本県	白鷺荘別館	玉名市
	司ロイヤルホテル	玉名市
	ホテルアレグリア天草	天草市

蘇山郷	阿蘇市
石庭旅館鵬閣	阿蘇市
ホテルサンルート熊本	熊本市
熊本ホテルキャッスル	熊本市
丸小ホテル	熊本市
杖立観光ホテルひぜんや	阿蘇郡小国町
三愛高原ホテル	阿蘇郡南小国町
芳野旅館	人吉市
天草ビューホテル小松屋渚館	天草市

合計 21施設様

■わり箸の内容

- >材質 吉野産の杉または桧の間伐材を原材料に限定
- >納品数 一施設当り約 10,000膳
- >ロゴ 財団法人日本木材総合情報センター 登録番号 B- (3) -060011
- >製作費 わり箸と箸袋の製作から納品まで JTB 九州が全額負担 (2008年3月まで)

■実施期間

- >2007年6月～9月
 - >JTB九州では、この運動への参画を希望される企業・団体様を随時受付けております。
- 連絡先：JTB九州 広報室・豊田 092-751-1742 e-mail: s_toyoda983@jtb.jp

■今後の予定

国産材わり箸利用への理解促進をはかり、協賛企業・団体の拡大に取り組む予定です。

本件に関する報道機関の皆様からの問い合わせ先

JTB九州 広報室・豊田 092-751-1742 FAX:092-714-6210

〒810-8561 福岡市中央区長浜 1-1-35 新KBCビル5F e-mail: s_toyoda983@jtb.jp